



穂 中 便 り

学校教育目標：知育・体育・徳育・経営

令和4年度

第5号

令和4年7月25日

むかわ町立穂別中学校



第1学期を終えるに当たって

校長 三品 秀行

長いようで短い、短いようで長い1学期が、本日で終了します。本校としては、コロナ禍ではありましたが、大過なく終えることができました。これもひとえに、保護者の皆様方の日ごろの御尽力のお蔭と思い、改めて感謝申し上げます。

一方で、つい先日、安倍元首相が凶弾に倒れるという、法治国家の我が国であってはならないショッキングでセンセーショナルな事件が起きたことは、大変遺憾であり、ある意味、心に残る大きな事件でした。このような大きな事件が起こるたびに、私はいつも「もし、あの事件にかかわっていた人が自分の教え子ならどうだろうか。」と考えます。きっと、以前の私でしたら、「教師も人間。できることには限界がある。未来に起こることを予想することなんかできない。」と自分自身の中にある葛藤から目を背け、納得させるための“言い訳”を探していたことと思います。

しかし、もし、自分の教え子として「絶対に人を殺（あや）めてはいけない。」という普遍的なことをその子の心の中に刻むことができていたなら、きっとこのような悲しい事件は起こらなかったのではないかと考えてしまいます。先日、ある退職された校長先生と今回の事で私が考えていることをお話ししたら、「昔は、大人が絶対的な価値を厳しく教えることができた。これも今の時代なのか、今は豊かな時代になり、多様な価値観が尊重されている。その多様さは、どこか違う気がする。」とお話されていました。この世の中、物質的な豊かさは十分に手に入れつつあります。例えば、私たちが教員になったころ、中学生がスマホを持つことなど、全く想定できませんでした。

教育基本法第1条に教育の目的として、**「教育は、人格の完成をめざし、平和的な国家及び社会の形成者として、真理と正義を愛し、個人の価値をたつとび、勤労と責任を重んじ、自主的精神に充ちた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。」**と規定されています。さらに、同第3条には生涯学習の理念として、**「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。」**として、大人になってもずっと学習することの大切さを規定しています。

さて、本日の終業式で私は生徒たちに、元MLB松井秀喜さんの座右の銘である「心が変われば、行動が変わる。行動が変われば、習慣が変わる。習慣が変われば、人格が変わる。人格が変われば、運命が変わる。」という言葉を用い、「気付くことの大切さ」や「行動することの意味」、「命の大切さ」、「学ぶことの意義」についてお話ししました。とりわけ、夏は気持ちも開放的になり、普段気を付けていることも注意力が散漫になりがちです。各御家庭におきましても改めて命の大切さや、学ぶことの意義について話題にいただけるとありがたいです。

24日間の夏季休業期間中、家族との楽しい一時を過ごして、子どもたちが心身ともにフル充電して8月19日（金）を迎えることを期待して、今学期の終わりに当たっての御挨拶とさせていただきます。



今月の食指導

7月19日(火)に第4回食指導を実施しました。今回は熱中症を予防するために必要な水分の量や、水分補給の正しい方法について、資料を用いながら、穂別小学校の北本栄養教諭にお話していただきました。生徒達は「給食を残さずに食べることは、熱中症の予防にも効果がある。」というお話を聞き、給食をしっかりと食べようと改めて決意していました。
〈お知らせ〉

本校では12月に給食試食会の実施を予定しております。



素敵なプランターが寄贈されました！

7月15日(金)に、むかわ町企画町民課から素敵なデザインのプランターが寄贈されました。現在、本校の校門前で使用しています。大切に使用させていただきます。



穂別地区小中高連携 ボランティア清掃

穂別地区の小中高3校が連携し、7月4日(月)3・4校時にボランティア清掃を実施しました。この日は天候に恵まれ、熱中症対策を講じながら実施しました。事前に各校の担当教員が小学生、中学生、高校生、教職員をバランスよく8つのグループに分け、地域を分担して清掃活動を行いました。各グループでは、中学生がリーダーとなって説明や指示をしたり、大きなゴミ袋を持ち運んだりするなどして積極的に活動していました。終了後に生徒達は今回の活動を振り返り、「自分が住んでいる町を大切に思う気持ちを忘れずに生活していきたい。」「ボランティア活動に積極的に関わって、穂別をよりよい町にしていきたい。」「次に小学生と交流する機会があったら、中学生としてリーダーシップを発揮したい。」などの感想がありました。



コリン・タケオ先生

今までありがとうございました。

平成30年8月から穂別地区のALTとして3年10か月勤務した、コリン・タケオ先生が6月末で退職されました。明るく親しみやすいお人柄で、生徒達に慕われていた先生でした。丁寧で分かりやすい授業をありがとうございました。次の職場での御活躍をお祈りしています。



いざ、金道大会へ！

3年生の中村智紀君と1年生の中村彰汰君が7月27日から北見市で行われる第53回北海道中学校陸上競技大会に出場します。智紀君は100mと200mの2種目に、彰汰君は400mに出場します。胆振の代表として自信をもち、並み居る強豪に臆せず、悔いのない走りをしてくれることを期待しています。

<保護者の皆様へ> 有意義な夏休みに

長期休業中は子供達が学校生活を離れ、家庭を中心とした生活を通して自主性を養う絶好の機会です。家族間のふれあいを深めたり、家庭内の仕事を分担して家族の一員としての役割を果たしたりするなど、充実した期間にしてほしいと思います。最近、SNSの利用による人間関係のトラブル、誹謗中傷の書き込み等による事件が胆振管内の中学校でも数多く発生しています。子供達が有意義な夏休みを過ごせるよう、本校も安全指導教室を実施するなどして指導していますが、トラブルや事故の未然防止に向けて、御家庭でもむかわ町から配付されている「夏休みのきまり」や、本校生徒指導部から発行されている「充実した夏休みを過ごすために」を確認していただくようお願いいたします。

【学校閉庁日のお知らせ】

夏休み中の8月12日～16日は、学校閉庁日となっております。職員は不在となります。電話対応はできませんので緊急の場合は下記へ御連絡下さい。皆様の御理解と御協力をお願いします。

〈緊急連絡先〉 むかわ町生涯学習課(むかわ町役場) 0145-42-2484
教育振興室(穂別総合支所) 0145-45-2113